

地域とともにある学校づくり研修会(兼)社会教育主事有資格教員等研修会

学びは地域の中にあるんだよ 生重幸恵先生

NPO 法人スクール・アドバイス・ネットワーク

6月15日(木)に三川町子育て交流施設テオトルを会場に、標記の研修会を開催しました。生重(いくしげ)先生から語られる実践の数々は、どれも魅力的で聞いている側が元気一杯になるものでした。そして何より生重先生自身が全力で楽しみながら活動していることが伝わってきました。

思い描いたように進まない困難に直面した際も、生重先生は諦めず、知恵を絞り、たくさんのつながりを頼りに、ご自身がしっかりと足で稼いで動いたというお話は、我々社会教育に関わる者として

大事にしたい部分でもありました。

後半のワークショップでは、生重先生のお話から考えたことや感じたことを参加者の皆様の日々の取り組みに結び付けながら、それぞれの実践を振り返る時間になりました。「子どもたち、そして地域の人たちの学びは、地域の中にたくさんあるんだよ」「私たち大人が、ワクワクするような取り組みにしていこう」と、生重先生から、これからの活動に向けたエネルギーをいただきました。(担当:岸田)



第2回放課後子ども総合プラン指導者研修会

運動遊び・レクリエーション・リスクマネジメント・リサイクル工作

今年度2回目の標記研修会は、実技と講義の中から、参加者が選択し受講する形式で7月11日(火)に開催しました。ここ数年コロナ過で、講座数を限定して行ってきましたが、今回は後藤良先生(みなスポ松山クラブマネージャー)による「運動遊び」、佐藤祐介先生(金峰少年自然の家研修主査)による「レクリエーション」、堀吉聡先生(東京海上日動保険株式会社)による「リスクマネジメント」、安藤昭先生(山形県環境科学センター)による「リサイクル工作」の4講座の開催ができました。

一層、笑顔あふれる放課後の活動が開かれていけると、楽しい時間となりました。(担当:岸田)



読育推進
連携講座

バスと絵本でのりものワールドへ ゴー!ゴー!



7月1日(土)庄内教育事務所で開催しました。「バスの乗り方教室」と、「読み聞かせ」を組み合わせ、親子で本も乗り物も好きになってもらう企画です。鶴岡市櫛引地域で活動されている「アナンシサークル」の鈴木邦さん、渡部由美さん、今野まさ井さん、佐藤慶さんから、乗り物の絵本を読み聞かせてもらいました。バスのペープサートも作り、楽しい雰囲気になり、さらに、ブックトークで乗り物の本をたくさん紹介してもらいました。バス車内での読み聞かせはとても魅力的でした。

「バスの乗り方教室」では、庄内交通の中村美穂さんから、バスの種類や人に優しい機能、上手な乗り降りの仕方、運転手の死角、内輪差について、子どもたちとのやり取りを大事にしながら、楽しく教えてもらいました。周遊体験もさせてもらい、路線バスに乗る楽しさを味わいました。今後も、読育(どくいく)を推進していきます。(担当:高橋)

次世代の地域づくり 中核人材育成事業 来夢来人の顔合わせ会&交流会!

6月24日(土)、三川町中高生ボランティアサークル「来夢来人」と青年ファシリテーターの顔合わせ会と交流会を行いました。自己紹介では、質問し合って進め、とても盛り上がりました。

交流会では、子育て支援センターを訪問し、来館した子どもたちと一緒に工作やボール遊び、遊具遊びをしました。最後にファシリテーター考案のレクリエーションを行いました。来夢来人とファシリテーターの距離がぐっと縮まりました。



今年の地域活動プログラムは、第1弾と第2弾に分けて進めていく予定です。次回からは第1弾の8月26日(土)に三川町のいろり火の里で行われる「納涼祭」に向けて準備を進めます。ファシリテーターと協力しながら来夢来人の中高生がわくわく、ドキドキできるイベントになる事業を進めていきます。(担当:櫻井)



スキルアップ出前講座 in 庄内町

7月10日(月)に狩川町づくりセンターを会場に、立川中学校の中学生を対象とした「バルーンアート講座」を行いました。7月30日(日)の「風来風流(からふる)フェスティバル」で小学生にバルーンアートを教えます。本講座ではサーベル、剣、犬、ウサギ、花に挑戦しました。短い時間で、多くの作品を作りました。身に付けたスキルを、小学生に向けて発揮してもらいたいです。(担当:櫻井)



庄内教育事務所 社会教育課
【公式】Instagram
各種研修会、事業等の情報をお届けします!



庄内地区社会教育情報
ホームページはこちら! →

